

# お 知 ら せ

平成29年3月27日  
国土交通省中部地方整備局  
入札監視委員会第二部会事務局

## 中部地方整備局入札監視委員会第二部会が第4回定例会議を開催

### — 審 議 概 要 公 表 —

中部地方整備局入札監視委員会第二部会の平成28年度第4回定例会議を3月13日、中部地方整備局にて開催しました。

第二部会第4回定例会議では、発注工事等の中から抽出した4件の事案に係る一般競争の参加資格の設定等について審議を行いました。

入札監視委員会は、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」に基づき、地方整備局長の委嘱に基づき設置された学識経験者等で構成する第三者機関です。

当該委員会では、中立・公正な立場で客観的に入札及び契約手続きについて審議を行い、意見の具申又は勧告を行います。

以下、審議概要についてお知らせします。

#### 1. 日時及び場所

日 時：平成29年3月13日（月）14時00分～16時00分

場 所：中部地方整備局（丸の内庁舎） 会議室

#### 2. 審議概要

別紙のとおり

#### 3. 配 布

中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、名古屋港記者クラブ、  
港湾新聞、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス

#### 4. 問い合わせ先

中部地方整備局総務部

契約管理官 岡本 耕司

電話 052-209-6316(ダイヤルイン)

FAX 052-203-9738

別紙1

平成28年度 中部地方整備局 入札監視委員会第二部会

第4回定例会議 審議概要

開催日及び場所		平成29年3月13日(月) 中部地方整備局(丸の内庁舎)	
委員		[部会長] 横溝 大 (大学院教授) 伊藤 倫文 (弁護士) 中村 友昭 (大学院准教授)	
審議対象期間		平成28年10月1日～平成28年12月31日	
抽出案件数		総件数 4 件	審議案件は別紙1-2のとおり
入札・契約方式		件数	工事名等
工 事	一般競争入札 (政府調達適用)	0 件	別紙1-2のとおり
	一般競争入札 (政府調達適用外)	1 件	
	工事希望型競争入札	0 件	
	通常指名競争入札	0 件	
	随意契約	0 件	
建設コンサルタント業務等 一般競争入札	1 件		
建設コンサルタント業務等 簡易公募型プロポーザル	1 件		
役務の提供等及び物品の製造等 一般競争入札	1 件		
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	意見・質問		回 答
	別紙1-3のとおり		別紙1-3のとおり
委員会による意見の具申 又は勧告の内容		意見の具申又は勧告は、なし。	

別紙 1 - 2 抽出案件一覧表

【工事】

(一般競争入札方式 : 政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの)

平成28年10月1日～平成28年12月31日

工 事 名	工事種別	競争参加資格を 確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位：千円)	落札率 (単位：%)	備考
平成28年度 名古屋港金城ふ頭岸壁(-10.5m)改良工事	港湾土木工事	1	1	11月16日	(株) おかむら	129,600	97.1	

【建設コンサルタント業務等】

(一般競争入札方式)

平成28年10月1日～平成28年12月31日

業 務 名	業種区分	競争参加資格を 確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位：千円)	落札率 (単位：%)	備考
平成28年度 津松阪港津地区(阿漕浦・御殿場)1 工区家屋調査	測量・調査	2	2	12月26日	(株) 中央クリエイト	12,420	80.1	

(簡易公募型プロポーザル方式)

平成28年10月1日～平成28年12月31日

業 務 名	業種区分	手続への参加資格 及び業務実施 上の条件を満た す参加表明書の 提出者数	技術提案書 の提出者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位：千円)	落札率 (単位：%)	備考
平成28年度 中部地域のウォーターフロント空間を 活用した地域振興及び災害対応方策検討業務	建設コンサルタント等	2	2	11月29日	(一社) ウォーターフロント 協会	9,936	99.5	

【役務の提供等及び物品の製造等】

(一般競争入札方式)

平成28年10月1日～平成28年12月31日

業 務 名	業務分類	競争参加資格を 確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位：千円)	落札率 (単位：%)	備考
平成28年度 下田港港湾業務艇しもだ普通修理	役務の提供等 (船舶整備)	2	2	11月9日	藤高造船(株)	16,362	93.9	

別紙1-3 委員からの意見・質問、それに対する回答等

1.報告事項についての審議概要		
報告事項		
項目	意見・質問	回答
①工事の入札方式別発注一覧 ②建設コンサルタント業務等の入札方式別発注一覧 ③役務及び物品の入札方式別発注一覧 ④指名停止措置等の運用状況 ⑤談合情報等 ⑥再度入札における一位不動状況 ⑦工事種別ごとの低入札価格調査対象工事の発生状況	なし	

2. 抽出案件の審議概要		
会議の審議対象案件は、当番の委員が入札契約方式別に事務所毎の審議実績及び地域性、事業種別毎を考慮したうえで無作為抽出したものである。		
抽出案件	意見・質問	回答
1. 一般競争入札(政府調達適用外)		
平成28年度 名古屋港金城ふ頭岸壁(-10.5m)改良工事	一者応札となっているが、どのような理由が考えられるか。	参加想定業者へヒアリングしたところ、技術者が他の工事に従事している等、要件を満たす監理技術者を確保できなかったためとのことでした。また、より早期の発注であれば参加が可能であったとの意見も、併せて聞いています。
	一者応札の解消に向けて、今後の対応策は如何に。	本件は、隣接する岸壁を供用しながら改良工事を行うもので、最初に着手する工事であったことから、利用者調整に多くの時間を要しました。来年度は、本件のノウハウを活用することで調整が円滑にできるものと考えていることから、発注時期をより早期とすることで検討しています。
	本件は適正に処理された。	

2. 一般競争入札(建設コンサルタント業務等)

平成28年度 津松阪 港津地区(阿漕浦・御 殿場)1工区家屋調査	参加業者が二者と少ないと考えられるが、今後も工事と切り分けて発注することとなるのか。	本件のように、工事区間内の調査対象家屋数が多く、工事の施工期間に影響を与えるような場合は、同様の発注方法になるものと考えています。
	業務実績を有する者が少ないことが参加業者数に影響したとも考えられるが、今後の対応策は如何に。	更なる要件緩和等の検討を行い、応札者の増加を図りたいと考えています。
	技術評価点の差は、どこにあったのか。	業務の理解度において、評価点の低い者は具体的な記載が不十分でした。一方、評価点の高い者は、業務内容をわかりやすく表現した提案となっており、高い評価となりました。
	本件は適正に処理された。	

3. 簡易公募型プロポーザル(建設コンサルタント業務等)

平成28年度 中部地 域のウォーターフロン ト空間を活用した地域 振興及び災害対応方 策検討業務	特定された者は、どのような団体か。	港湾におけるウォーターフロントに関する開発・振興支援、普及啓発、調査・研究を行う協会であり、具体的な活動として、「豊かなウォーターフロントの形成支援事業」や「みなとまちづくり研究会の開催」などがあります。
	特定にあたっての評価において、点数の差は、どこにあったのか。	配置予定技術者の経験や能力では、非特定者の評価が高かったものの、特定した者は、実施方針における業務理解度の高さ、更には、特定テーマにおける業務目的との整合性が高い評価でした。
	技術提案書の評価は具体的に誰がするのか。評価について外部の意見を聞くことはあるか。	評価自体は中部地方整備局の職員が行っていますが、入札・契約の前に、外部の有識者で構成される「総合評価審査委員会」の委員から意見を聴取する仕組みがあります。
	特定された者の中部地方整備局以外からの受注状況は把握しているか。	把握していません。
	本件は適正に処理された。	

4. 一般競争入札(役務の提供等及び物品の製造等)

平成28年度 下田港 港湾業務艇しもだ普通 修理	入札額に大きな差があるが、どのような理由が考えられるか。	入札額が大きかった者は、名古屋市の業者であることから、名古屋港～下田港間の回航費等で差がついたと思われる。 また、同者は、中部地方整備局所有の規模が大きく、特殊な作業船の修理については受注実績がありますが、本件のように、規模の小さい船舶の修理は得意ではなかったものと思われる。
	落札者と比較して回航費にそれほど差のない業者は、他にいるか。	伊豆半島に限れば、落札者である1者のみ把握しています。 駿河湾まで範囲を広げると、5者いることを把握しています。
	本件は適正に処理された。	

5. その他

	なし
--	----